第３次姶良市総合計画　重点プロジェクト（案）

第１節　重点プロジェクト

１．重点プロジェクトの位置づけ

本市は、「第３次姶良市総合計画」において、基本構想に掲げる将来像「健やかさと豊かさを力に、姶良の未来をひらく ～誰もが安心して育ち、つながり、挑戦できる スマートウェルネスシティ姶良～」の実現に向け、基本理念である「『市民の健康（ウェルネス）』を基盤に、健やかさと豊かさがめぐるまちづくり」のもと、市民、地域、事業者、医療・福祉機関、学校、行政など様々な主体との対話と協働により、総合的に政策・施策を展開していきます。将来像の実現に向けては、各分野の取組を着実に進めるとともに、社会情勢や本市を取り巻く課題を踏まえ、特に重要な課題を優先的に取り組むことが必要です。

そこで、横断的な分野かつ重点的に取り組む４つの事業を「重点プロジェクト」として位置づけます。限られた経営資源を効果的に活用しながら、基本計画に掲げる政策・施策と連動して、市一丸となって事業を推進します。

健やかさと豊かさを力に、姶良の未来をひらく

～誰もが安心して育ち、つながり、挑戦できる　スマートウェルネスシティ姶良～

	創造的で心豊かなひとづくり	自立と共創の地域づくり	未来につながる産業づくり	心身ともに健やかな暮らしづくり	安心して暮らせる環境づくり
１．災害からの復旧・復興を最優先に市民の命と暮らしを守るまちづくり		◎			◎
２．子どもたちの未来を拓く教育と子育て支援	◎			◎	~~◎~~
３．食と農を生かした健やかな姶良づくり	◎		◎	~~◎~~	
４．姶良市ならではの人と産業を育てる地域経済の循環	◎	◎	◎	◎	◎

市民と市政が一体となった協働のまちづくり

２．重点プロジェクトの内容

重点プロジェクトについて、その目指す方向性と主な取組を示します。各プロジェクトは、基本計画に掲げる施策や目標指標と連動して設定し、一体的な進捗管理を図ります。

（１）災害からの復旧・復興を最優先に市民の命と暮らしを守るまちづくり

近年、気候変動の影響による自然災害は頻発化・激甚化しており、本市においても 2025（令和７）年８月豪雨災害により、市民生活や地域経済に大きな被害が生じました。市民が安心して暮らし続けられるまちを実現するためには、被災された方々の生活再建を着実に進めるとともに、将来の災害に備えた防災・減災対策を一層強化していくことが重要です。

本プロジェクトでは、災害からの復旧・復興を市政運営の最優先課題として位置付け、被災者一人ひとりに寄り添った伴走支援を行うとともに、河川や道路、排水施設などの防災基盤の整備や適切な維持管理を進めます。あわせて、災害時の広域的な防災拠点の可能性について検討を進めます。避難所の衛生環境や備蓄体制の充実、プライバシーに配慮した避難環境の整備など、誰もが安心して避難できる環境づくりを推進します。

さらに、地域ごとに異なる災害リスクや課題を踏まえ、市民や地域の声を丁寧に反映しながら、「防災タイムライン」の普及や防災気象情報の活用など平時からの備えを充実させます。自治会や校区コミュニティ協議会、消防団、社会福祉協議会、企業、関係機関との連携をさらに深め、「自助・共助・公助」が機能する地域防災力の向上を図ることで、誰一人取り残さない安全・安心なまちづくりを推進します。

主な取組

取組内容	関連事業
豪雨災害からの早期復旧・復興と生活再建支援	5 -（3）
河川・道路・排水施設など防災基盤の整備・維持管理	5 -（3）
避難所機能の充実（衛生環境・備蓄・プライバシー確保）	5 -（3）
防災タイムラインの普及と防災意識の向上	5 -（3）
地域防災力の強化（自治会・消防団・関係機関との連携）	5 -（3） 2 -（2）
官民連携による災害対応体制の充実	5 -（3）

目標指標

	指標名	現状		目標
成果指標	「災害に強いまち」と感じる市民の割合	（2024） 28.3%	▶	（2030） 40.0%
主な指標	地区防災計画策定件数 （校区コミュニティ協議会）	（2025） 2 件	▶	（2030） 17 件
	救急講習会受講者数（累計）	（2025） 20,631 人	▶	（2030） 31,000 人

調整中

（2）子どもたちの未来を拓く教育と子育て支援

人口減少や少子化が進む中、本市の未来を切り拓くためには、子どもたち一人ひとりが夢や希望を持ち、自らの可能性に挑戦できる環境を整えることが重要です。また、安心して子どもを産み育てられる環境を充実させることは、子どもたちの健やかな成長だけでなく、子育て世代に選ばれるまちづくりにもつながります。

本プロジェクトでは、全ての子どもたちがふるさとへの誇りを育み、変化の激しい時代を主体的に生きる力を身に付けられる教育を推進します。英語教育や国際交流、STEAM 教育などの探究的な学びを通じて、広い視野と創造力を育むとともに、一人ひとりの特性に応じた学びや、福祉・教育・医療が連携した支援体制の充実を図ります。また、特別支援学校の誘致など、学びの環境づくりを進めます。あわせて、子どもたちが安全・快適に学び、活動できる環境を整えるため、小・中学校体育館への空調設備の整備を進めるとともに、子どもたちの学びやスポーツ、多世代交流を支える施設についても、今後のあり方や整備の方向性について検討を進めます。

さらに、子育てを家庭だけでなく地域全体で支えるという視点のもと、保育環境の充実や子どもたちの健やかな成長を支える食育の推進など、教育と子育て支援を一体的に進め、全ての子どもたちと子育て世代が安心して暮らし、未来に希望を持てるまちづくりを推進します。

主な取組

取組内容	関連事業
STEAM 教育などの探究的な学びの推進	1-（3）
英語教育・国際交流の充実	1-（3）
一人ひとりに応じた学びと教育支援の充実	1-（3）、（4）
福祉・教育・医療が連携した支援体制の構築	1-（3） 4-（4）
高等教育機関との連携	1-（3）
特別支援学校誘致の推進	4-（2）
保育・教育環境整備の推進	1-（1）（2）（4）

目標指標

	指標名	現状		目標
成果指標	この地域で子育てしたいと思う親の割合	（2025） 98.5％		（2030） 100％
成果指標	学校が楽しいと感じる児童生徒の割合	（2025） 92％	▶	（2030） 95％
主な指標	小中学校の体育館への空調機設置数	（2025） 0 校	▶	（2030） 11 校

調整中

（3）食と農を生かした健やかな始良づくり

本市には、豊かな自然に育まれた農地や多彩な農畜産物、特色ある食文化など、次世代へ受け継ぐべき貴重な地域資源があります。これらの資源を生かした持続可能な地域づくりを進めることは、市民の健康づくりや地域経済の活性化、さらには本市の魅力向上にもつながる重要な取組です。

本プロジェクトでは、有機農業をはじめとした環境に配慮した農業の推進や次世代の担い手の育成、地元農産物の利用拡大などを通じて、持続可能な農業と農業所得の向上を目指します。また、学校給食における有機農産物をはじめとする地元食材の活用については、これまでの取組を踏まえつつ、更なる活用を段階的に進めるとともに、引き続き食育を推進し、子どもたちの健やかな成長を支える環境づくりに取り組みます。

さらに、本市に受け継がれてきた特産品や食材、伝統的な技術などの地域資源の価値を市民が再認識し、誇りを持てる機会を創出するとともに、その魅力を市内外へ積極的に発信します。「健康食の聖地・始良」としてのブランド力を高め、食・農・健康を生かした交流や観光、地域産業の活性化につなげることで、市民の健康と地域の活力を育むまちづくりを推進します。

主な取組

取組内容	関連事業
有機農業など持続可能な農業の推進	3-（1）
次世代を担う農業人材の育成	3-（1）
地産地消と地元農産物の利用促進	3-（1）
有機農産物の活用、学校給食への供給	1-（3） 3-（1）
地域資源・特産品のブランド化	3-（2）
「健康食の聖地・始良」の魅力発信	3-（1）、（4）

目標指標

	指標名	現状		目標
成果指標	「農林水産業の振興が図られている」と感じる市民の割合	（2024） 17.0％	▶	（2030） 20.0％
主な指標	認定農業者数	（2025） 84 経営体	▶	（2030） 94 経営体
	六次産業促進事業件数（累計）	（2025） 5 件	▶	（2030） 10 件

調整中

（4）始良市ならではの人と産業を育てる地域経済の循環

交通利便性や豊かな自然、多彩な人材など、本市が有する強みを最大限に生かし、持続可能な地域経済を構築することが求められています。人口減少や少子高齢化が進む中にあっても、市民一人ひとりが役割や生きがいを持ち、地域の魅力や資源を生かして新たな価値を創出することで、「稼げるまち」への転換を図ることが重要です。

本プロジェクトでは、健康、食、農業、福祉、自然、観光など本市の特色ある地域資源を結び付け、始良市ならではの新たな産業やビジネスの創出を目指します。また、高齢者をはじめ、多様な経験や知識を持つ人材が活躍できる場を広げるとともに、医療機関や大学、研究機関、金融機関、民間事業者など、様々な主体との連携による地域経済の活性化を推進します。本市の顔となる帖佐駅前の再開発についても進め、にぎわいと交流の創出による経済波及効果を高めていきます。

さらに、市民の健康づくりや食育、自然を生かした体験などを地域産業の発展につなげる「健康と経済の好循環」を創出するとともに、市内外へ積極的な情報発信を行い、交流人口・関係人口の拡大や新たな挑戦を呼び込むことで、市民が誇りを持ち、持続的に発展する地域経営を推進します。

主な取組

取組内容	関連事業
健康・食・農・自然を生かした産業の創出	3-（3）、4-（1）
ウェルネス・未病分野の推進	3-（5）、4-（4）
医療・大学・金融機関・民間企業との連携	2-（4）、3-（3）
起業・新規ビジネスへの挑戦支援	3-（2）、（3）
多様な人材が活躍できる地域づくり	1-（3）、3-（3）
関係人口・交流人口の拡大	3-（3）（4）
駅前広場整備事業	5-（2）
シティプロモーションの推進	3-（4）

目標指標

	指標名	現状		目標
成果指標	年間観光入込客数	（2025） 122 万人	▶	（2030） 130 万人
主な指標	包括連携協定締結数（累計）	（2025） 9 件	▶	（2030） 14 件
	立地協定締結件数（累計）	（2025） 41 件	▶	（2030） 51 件

調整中